

## 山行報告書

行管理部

### 例会山行 石切場跡からアジサイ園へ 6月26(日)

L岩見、森本、亀谷、定井(喜) 参加者 50名 (内一般4名)

近鉄鶴橋駅 8:31 ⇒ 石切駅 9:00 ⇒ 石切場跡 10:00 ⇒ コブシの谷 10:40 ⇒  
ぬかた園地 ⇒ アジサイ園 12:00(昼食・トイレ) ⇒ 摂河泉展望コース 13:45 ⇒  
枚岡公園 14:20 ⇒ 枚岡神社 14:45 ⇒ 近鉄枚岡駅 15:15

前日の降雨で登山口は雨水が流れ落ちていて、近年に無い経験だった。2班編成にしたが、班が離れないよう後列を見ながらゆっくりペースを保つよう心掛けた。アジサイ園では大輪のいろいろな種類のアジサイの花を見て皆さん満足されたと思った。帰路の下り道はかなりぬかるんでいて、滑らないようにゆっくり降りた。今回の山行は天気は曇り、暑くなく、急登も無かったので、疲労はしなかったのではないかと思った。このようなのんびり山行も良いのではないのでしょうか。

(岩見 記)

### 有志山行 2016年白馬岳夏山の訓練報告

7月3日(日) L高桑 参加 6名

持久力訓練 芦屋川駅→地獄谷→一軒茶屋→塩尾寺→宝塚駅 (22km)

所感 下界では熱中症に注意が喚起されている好天下で体調不良を訴えるTさんに対し午前中だが早々に一人下山をして他は予定通りに宝塚まで訓練終了をした。

7月10日(日) L高桑 参加 2名

ビバーク訓練 須磨浦公園駅→須磨アルプス→鶴越駅 (15km)

所感 前泊予定だったが注意報のでる雨天のため1日の訓練に変更してビバークのやり方などを確認訓練をした。

(高桑 記)

### 土曜山行 白山 7月9日～10日 L三嶋、乾、猪瀬、堺、参加15名

7/9(土) 森ノ宮 7:10 ⇒ 別当出合センター 12:25 … 中飯場 13:05 …

甚之助避難小屋 14:45 … 南竜道分岐 15:30 … 黒ボコ岩 16:30 …

弥陀ヶ原 … 室堂センター 17:10(泊)

7/10(日) 室堂センター 4:45 … 御前峰<sup>ごぜんがみね</sup> 5:25 … 室堂センター 7:00(朝食) 7:45 …

殿ヶ池小屋 9:05 … 別当分岐 12:20 … 別当出合センター 11:30 ⇒

白峰温泉(入浴&&昼食) ⇒ 森ノ宮 18:20

やはり白山は、花の宝庫だった。

1日目、雨の中森之宮を出発。別当出合センター(1,260m)にはほぼ予定通りに

到着。気になっていた風も、現地に着いてみるとほとんど感じられない。取付きの吊橋をわたり、まもなくするとダケカンバが目につき始める。大きなものは根元周りが直径70～80cmと思えるものもある。時間を気にしてか、スタートからハイペースとなり、やや遅れる者も出てくる。早めに声(ブレーキ)を掛けるべきであったと反省。また生憎の雨ではあったが、キヌガサソウ(今回初めて知る)やヨツバシオガマ、それにニッコウキスゲの群生等が黒ボコ岩まで所々で目に映る。弥陀ヶ原は熊笹の絨毯。広大な台地の上を、簾状の木道が霧の中へ消えて行く。最後の登りを終えたところで、赤く大きく伸びた屋根が迎えてくれる。

2日目、4時起床。サブザックに必要な物だけを詰め、身支度を整える。天気は上々、この上もない早朝の青空に感謝。一步一步高さを増すごとに、眼下の赤い屋根が小さくなってゆく。緑に染まる室堂平、やがて一段下の弥陀ヶ原の広がりを知る。その先には雲海。東に目を移せば、そこは北アルプスの峰々。写真撮影に忙しく、40分を掛け山頂(御前峰)に着く。昨日、今日と途中で見かけたゴゼンタチバナ(御前橋)は、この地で初めて発見されたことに由来するらしい。何にしても快晴の中での360度の眺望を、存分に味わう。ここからの池めぐりは火口湖をめぐる道。アオノツガザクラ、ハクサンコザクラ等、写真班がフル稼働。隊列は遅々として進まず・・・とはいえ約2時間をかけ室堂センターに戻る。早々に朝食を済ませ、黒ボコ岩までは同じ道を歩き、観光新道を別当出合まで下る。途中、花・花・花の世界に没頭したことは言うまでもない。白峰温泉で疲れを癒し、森之宮には日のあるうちに到着することができた。(三嶋 記)

## 自然保護部 金剛山(寺谷～山頂広場～ちはや園地～伏見峠)

7月10日 L杉谷、飯塚 参加12名

ロープウェイ前10:00 出発⇒百ヶ辻⇒寺谷⇒11:40 山頂・昼食12:30 出発  
⇒ちはや園地散策13:40 出発⇒伏見峠⇒念仏坂⇒ロープウェイ前14:40 着

連日の真夏日も一歩登山道に入ると空気がひんやり…。水音涼やかな沢道を、沢アジサイ、沢菊、ホタルブクロ、ヒメジョオンと定番の花達が彩る。途中の小休止には、シロップ漬けの梅の実、柿にメロン、キュウリやトマトが疲れを忘れさせてくれ、視覚と味覚の両方で自然の恩恵を楽しむ♪ 山頂に近づくにつれ霧に包まれ何やら霊山っぽい雰囲気、マイナスイオンたっぷりの天然ミストが汗をかいた肌に気持ち良い♪ 当日の山頂気温は何と21℃! 「あぁー涼しい～～!!」

アルプスのようにとはいかないけれど…ちはや園地の遊歩道では、ツチアケビ、クルマムグラ、銀竜草、黄釣舟草と、ちょっと珍しい花々にも出会えました♪  
そして最後には(女子では無く)おじさん2名が子供のようにソフトクリームを美

味しそうに食べる可愛らしい？姿を観察する事が出来ました○笑  
つたないC&SL にもかかわりませず、参加頂いた皆さま本当にありがとうございました。  
(飯塚 記)

**ウイークデイ 中山最高峰 7月12日** L小林 S早川 参加4名  
中山寺9:55 境内の蓮花他を見学～夫婦岩・展望台11:20～昼食後  
11:50 雲行き怪しくなり戻る～中山寺着12:45～解散13:00  
小雨の中、久々にご参加のメンバー有り。脚力に合わせて歩きました。  
(早川 記)

**有志山行 北アルプス 立山 7月15日～17日** L谷村 参加2名  
7月15日 大阪駅7:40 → 富山駅10:57 地鉄富山.立山ケブルバス  
→室堂着1:55 → 立山室堂山荘 後、室堂散策  
7月16日 立山室堂山荘6:20 → 一の越7:20 → 雄山9:10  
→ 大汝山10:00 → 真砂岳12:00(昼食) → 別山13:25 →  
剣御前小舎14:35 → 雷鳥沢キャンプ場16:40 → 立山室堂山荘18:00  
7月17日 立山室堂山荘8:00頃出発 富山駅12:53 → 大阪駅16:37  
16日の登山当日、昨日まで心配していた天気がなんと快晴！気持ちよく出発。  
大日、奥大日を背に一の越では薬師岳、笠ヶ岳、槍ヶ岳等北アルプスの山々に迎えられ、花はチングルマ、イワカガミ、ハクサンイチゲが満開。ゆっくり、しっかり山を楽しみながら歩く事にする。大汝山では眼下に黒部ダムがはっきり見え感動。剣御前小舎に到着した時、明日の天気を考えいい天気の今日、室堂まで下る事を決める。結果翌日、朝大雨、やった！の気持ち。早い目の出発と時間をゆったりとっていたために、できた変更だと思っている。山行中、快晴で体は暖かかったが風がとても強く防寒着が一日中離せなかった。これは室堂に着いた時、山の案内の方から風が強い時、低体温症にならないようにと助言を頂いたお蔭で防寒着の必要性を実感した。室堂地獄谷コースは有毒ガス発生の為、通行止めになっていた。  
(記 小林 )